

第 68 回町村議会議長全国大会
額賀福志郎 衆議院議長メッセージ

本日、第六十八回町村議会議長全国大会が開催されるに当たり、一言お祝いの言葉を申し上げます。

はじめに、本年、全国各地で相次いだ地震、台風、豪雨などの自然災害により、犠牲になられた方々に深く哀悼の意を表しますとともに、被害に遭われた方々に心からお見舞い申し上げます。この間、現地において、救助や被災者支援、生活再建などの復旧・復興に懸命に取り組んでこられた地方自治体の皆様に対しまして、衷心より感謝申し上げます。

町村議会の皆様は、地域住民の最も身近な代表として、地域課題の解決に向けた重要な意思決定を通じ、地方自治の進展に寄与してこられました。目まぐるしく変化する現代社会において、地方議会の果たすべき役割と責任がより重要性を増している中、議会運営の重責を担い、日々尽力されている皆様に、改めて敬意を表します。

今日、我が国では、全国的に人口減少、少子高齢化が進行し、将来的には七百を超える自治体の消滅が危惧されているとも言われております。現在抱える諸課題を解決し、持続可能な地域社会を実現するためには、それぞれの町村の実情に応じて、自主性・独自性を発揮した地域づくりが求められます。

先の通常国会では、「改正地域再生法」が成立いたしました。本改正法では、官民共創による住宅団地の再生や施設整備、企業の地方移転の促進に向けた、規制緩和や税制特例措置の拡充などを規定しております。衆議院といたしましては、今後も地域の声につぶさに耳を傾けながら、それぞれの地域が目指す未来の形を実現すべく、関係委員会において議論や調査を重ね、魅力ある町村の実現を後押ししてまいり所存です。

結びに、町村議会議長の皆様におかれましては、引き続き公正中立な議会運営に努められ、活気に満ちた魅力ある地域社会の形成のため一層活躍されることを期待いたしますとともに、本大会の御成功と皆様のますますの御健勝をお祈りし、私のお祝いの言葉といたします。

令和六年十一月十三日

衆議院議長 額賀 福志郎